

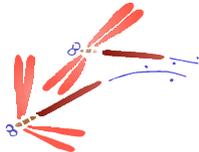


学校だより



11月号

藤枝中央小学校
令和5年11月1日



三方よしの運動会

～ゴールは目の前 心輝く 三方よしの 運動会～

校長 飯塚 稔文

秋晴れの気持ちのよい日が続いていますが、朝夕はかなり冷え込むようになってきました。本格的な秋の深まりを感じます。

さて、先月21日（土）に実施した運動会では、本当に多くの保護者の皆様、また地域の方々にお越しいただき、子供たちに熱い声援をたくさんいただきました。練習以上の力を発揮する子供たちに、私たち職員もうれしさと感動であふれた一日となりました。

今年も素敵なスローガンが掲げられました。「ゴールは目の前 心輝く 三方よしの運動会」。このスローガンは藤枝中央小学校の子供みんなで決めたものです。

今年はまずスローガンについて各学級で話し合いを行い、学級の案を持ち寄ることからスタートしました。代表委員会では各学級から集まった案について意見交換し、最終候補として5つを選出しました。最終候補を選出する意見交換の中で、それぞれの運動会への願いや思い、期待などが代表児童たちから語られることになりました。「三方よしは中央小の合い言葉だから大事にしたいよ」「心輝くというのは、一生懸命やると輝くからこれがいいな」「みんなでやるのが運動会だから、みんなでという言葉がいいよ」など、思い描く理想の運動会を言葉にしてスローガンに乗せようと、たくさんの意見が出されました。この代表委員会の前には各学級で話し合いが行われていますが、代表委員会同様に、各学級においても子供一人一人の願いや思いが語られたはずです。

このような過程を通して子供たちはきっと運動会を自分事として捉え、「運動会を自分たちで作っている」と感じるようになったに違いありません。このことがとても大切であると思うのです。私はこのような過程を経て決められたスローガンであれば、もうどれでもいいという思いに至りました。このような形で決められたスローガンであればきっと中央小の子供全員が同じ方向を向いて進むことができると信じたからです。

実際に子供たちは自分たちで素敵な運動会を作り上げました。自慢の運動会です。仲間と協力することの大切さや喜び、自分が誰かの役に立っているという自己有用感、仲間の努力や頑張りをたたえることの大切さなど、子供たちは練習の時間も含めて多くのことを学びました。一人一人の個の成長（自分よし）とともに集団としての成長（相手よし、みんなよし）にもつながった運動会、本当に素敵な運動会になりました。保護者、地域の皆様にも一緒になってこの運動会を作っていただいたという思いであります。本当にありがとうございました。

11月の行事予定

3	金	文化の日
6	月	教育相談日
9	木	自然教室①
10	金	自然教室②
13	月	PTAあいさつ運動 読書旬間(~24日)
14	火	社会科見学(3年)
15	水	藤中学区小中一貫研修会 PTA運営委員会
16	木	ラ・ブック会
17	金	レストラン学習(コスモス) 読み聞かせ(低)
20	月	移動図書館 読み聞かせ(高)
23	木	勤労感謝の日
24	金	にこにこあいさつ運動⑧
28	火	藤枝中学生読み聞かせ
30	木	修学旅行①

積み重ねた練習の先に

見えたものは・・・



『ゴールは目の前 心輝く 三方よしの運動会にしよう』



1年生



みんなの気持ちをひとつに



2年生

ひとひひとひが全力でぶつかる

家族、地域に支えられ、無事、終わることができた運動会です。子どもたちの心の輝きは、次の何かに生かされることでしょう。



4年生

力と心をあわせた思いやり



体全体でよろこんだ!



3年生

棒が曲がるか! パワーいっぱい



6年生

宙に舞う! 心も体も一体となって



5年生

パワーと頭脳でたたかった